

第17回 麻醉科学サマーセミナー

麻酔
の夏、
沖縄
の夏

会期 2021年6月25日(金)～27日(日)

会場 万国津梁館 / WEB会場

主催 麻醉科学サマーセミナー事務局
(札幌医科大学医学部麻醉科学講座内)

後援 日本麻酔・集中治療テクノロジー学会
日本心臓血管麻酔学会
日本静脈麻酔学会

第17回 麻醉科学サマーセミナー

プログラム・抄録集

麻醉の夏、沖縄の夏

会期 2021年6月25日(金)～27日(日)

会場 万国津梁館 / WEB会場

主催 麻醉科学サマーセミナー事務局
(札幌医科大学医学部麻醉科学講座内)

後援 日本麻醉・集中治療テクノロジー学会
日本心臓血管麻醉学会
日本静脈麻醉学会

麻醉科学サマーセミナー事務局

札幌医科大学医学部麻醉科学講座内

TEL: 011-611-2111 (内線 35680) FAX: 011-631-9683

E-mail: summerseminar-office@sapmed.ac.jp

代表世話人

讃岐美智義 国立病院機構 呉医療センター・
中国がんセンター 中央手術部長

世話人

中山 禎人 札幌南三条病院 麻酔科
相澤 純 岩手医科大学医学部医学教育学講座・麻酔科
中山 英人 埼玉医科大学病院 麻酔科
高木 俊一 日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野
木山 秀哉 東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座
内田 整 関西医科大学附属病院 麻酔科
垣花 学 琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座
西 啓亨 沖縄県立中部病院 麻酔科

ご挨拶

第17回 麻酔科学サマーセミナー

代表世話人 讃岐 美智義 国立病院機構 呉医療センター・
中国がんセンター 中央手術部長

麻酔科学サマーセミナーは、全国の麻酔科医のホットな交流をコンセプトに、沖縄の地で通常の学会では得られないオープンな雰囲気と本音のディスカッションを繰り広げています。テーマを、思い切って「麻酔の夏。沖縄の夏。」といたしました。

さて、令和2年6月には第38回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会(JSTA38)に引き続き、同会場で麻酔科学サマーセミナーを開催する予定でしたが、COVID-19の感染拡大を鑑みて1年間延長することにいたしました。同時開催ではなくなりましたが、第17回麻酔科学サマーセミナーは、2021年6月末に沖縄県名護市の万国津梁館でハイブリッド開催いたします。もちろん、学会開催にあたりましては、感染予防策を徹底いたします。感染対策に関しましてはWEBサイト上で別途に、ご案内いたします。

第17回麻酔科学サマーセミナーの内容は、例年以上に期待できると確信しております。恒例のバトルオンセミナー(コロナ時代のビデオ喉頭鏡)や必見の声門上器具セミナー、意識下挿管のセミナーといった、麻酔科医なら誰でも楽しめる気道関連のセミナーが目白押しです。その他にも、新たな試みとして、Zoom ウェルカムセミナーやZoom 情報交換会はWEBのみでの開催を予定しています(現地参加者も、これらの企画のみWEBからの参加になります)。Zoomといえどもこれまでにない企画で盛り上げます。全国の麻酔科医や麻酔科医療にかかわるコメディカル、企業の方々の多数の参加が期待されます。6月25日～6月27日に開催される第17回麻酔科学サマーセミナーに、現地あるいはWEBからのご参加をお願い申し上げます。

ぜひ、今年こそはと考えている皆様、これまでのリピーターの皆様、すべての世代の麻酔科医療にかかわる皆様の多数のご参加を世話人一同、お待ちしております。

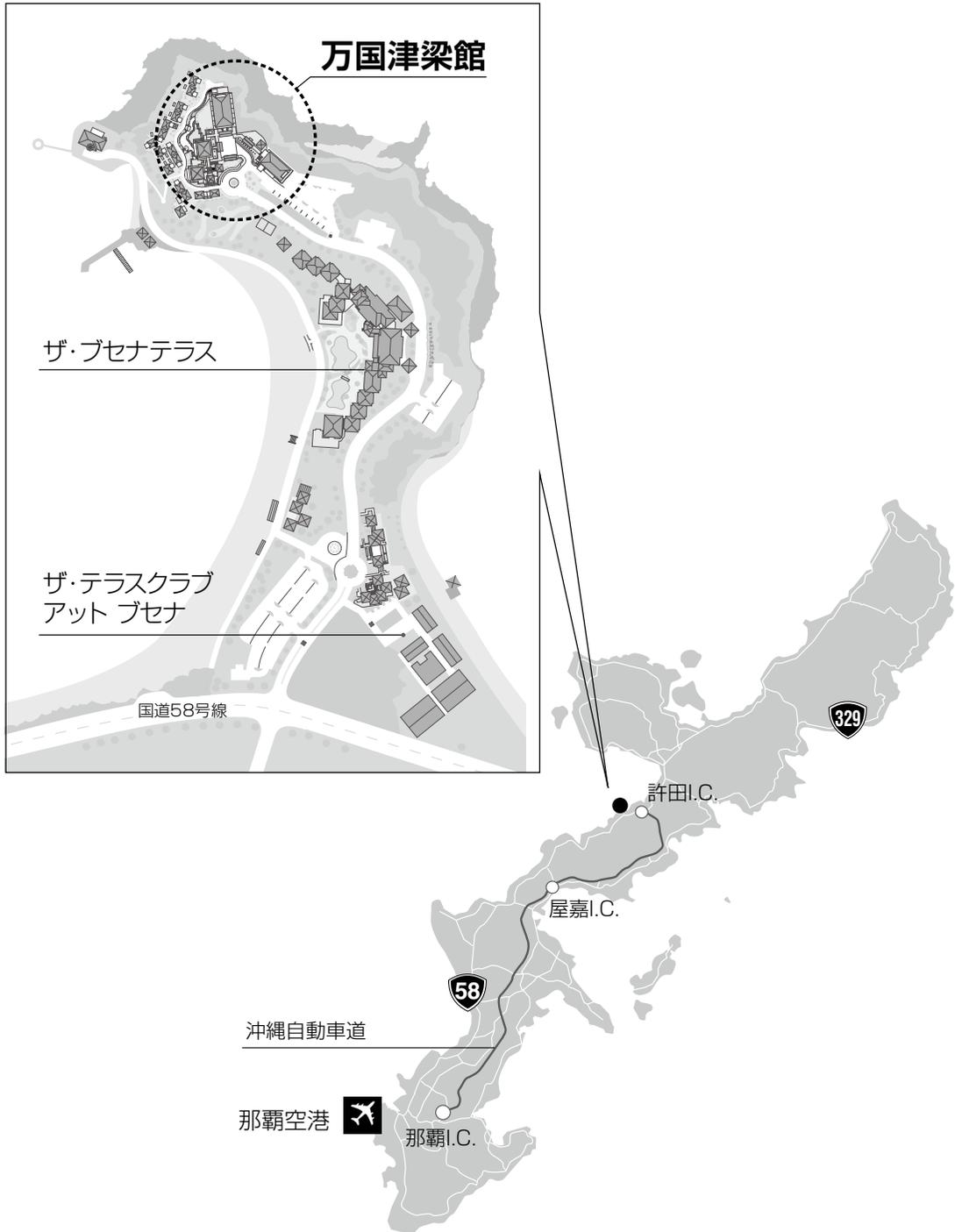
令和3年6月吉日

会場アクセス

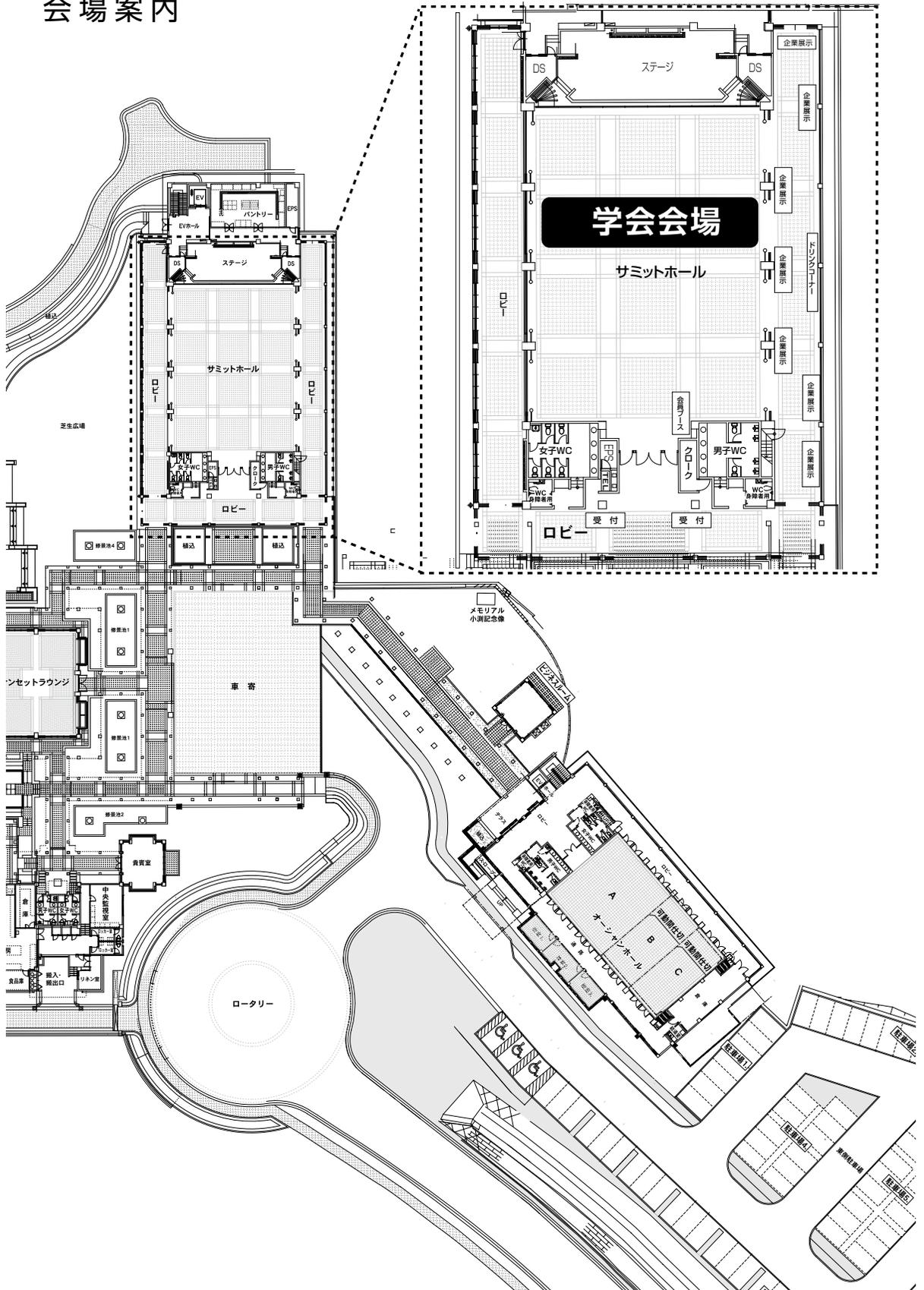
万国津梁館

〒905-0026 沖縄県名護市喜瀬1792番地 (ザ・ブセナテラス隣接)

TEL.0980-53-3155 FAX.0980-53-3163



会場案内



参加のご案内

日時・会場

現地参加：2021年6月25日（金）～27日（日） 万国津梁館サミットホール

- 学術集会
- 機器展示

※機器展示以外は、同時時間帯にWEB参加が可能です。

Zoom ウェルカムセミナー

- 日 時：2021年6月25日（金）18:45～20:45
- 会 場：WEB会場

Zoom 情報交換会

- 日 時：2021年6月26日（土）18:45～20:45
 - 会 場：WEB会場
 - 会費は、学会参加費に含まれます。
 - ZoomのURLは、登録時のメールアドレスに、当日に配信します。
- ※会費を支払われた方は、共催企業、会員、非会員にかかわらずご参加いただけます。

参加受付

日時・場所（現地参加のみ）

2021年6月25日（金）15:00～19:00 サミットホール入口

2021年6月26日（土）8:00～10:00 / 15:00～19:00 サミットホール入口

2021年6月27日（日）8:00～10:00 サミットホール入口

参加費

	事前登録	当日
いずれかの後援学会会員	20,000円	22,000円
会員以外の医師、企業関係者	22,000円	24,000円
研修医、看護師、コメディカル	12,000円	14,000円
同伴者のZoom情報交換会	7,000円	7,000円
Webから参加	5,000円	当日なし

※学生、研修医、コメディカル、看護師の方は当日会場の参加受付にて証明書（有効期限内の学生証、職名の書かれた身分証明書）を必ずご提示ください。事前登録者・当日登録者のいずれもお願いいたします。

※平成28年度（2016年度）以後に卒業した医師を研修医価格とします。

現地参加の方にはネームカード（領収書、学会参加証明書つき）をお渡ししますので、会場内では必ず着用してください。

現地参加の感染対策

下記に該当する方は、本学術集会には入場できません

- 37.5℃以上の発熱がある方や、体調がすぐれない方（味覚・嗅覚異常を含む）
- 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
- 過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方
- 会場では入場の際に「マスクの着用、検温、手指の消毒」が必須となります
- 来場の際には事前に体調を確認し、発熱や体調不良がある場合は来場をご遠慮ください

Zoom ウェルカムセミナー／Zoom 情報交換会

セミナー終了後にお弁当を配布します。お持ち帰りいただき、ホテルのお部屋などでお取りください。

ドリンクコーナー

企業展示会場（サミットホール内）にドリンクコーナーを設置します。どうぞ、ご利用ください。ドリンク、スナックをおとりになられる際には、事前にアルコール消毒を行ってください。

その他

- 会場内では携帯電話はマナーモードに設定してください。
- クロークはありません。所持品につきましては、ご自身で管理をお願いします。

座長・演者の方へのご案内

発表用 PC について

- 原則として、ご自身の PC で発表をお願いいたします。Windows、Macintosh ともに使用できます。
- ご自身の PC をお忘れになられた場合は、大会受付にお申し出ください。
- 会場のプロジェクターの解像度は WUXGA (1920 × 1200) で、接続ケーブルは RGB15 ピン出力と HDMI に対応します。ご自身の PC への接続に必要な変換ケーブルは、ご持参ください。
- 出力時にオーディオを使用される場合は、お知らせください。ステレオミニジャック (オス) ケーブルは用意します。Zoom による会場外への配信のため、通常のレーザーポインターは使用できません。
PC のマウス、PowerPoint 内ポインター機能や PC 内のポインター (例：ロジクールポインター R1000、キヤノンプレゼンター PR1-HY など) は使用できます。

Zoom からの発表について

- あらかじめ予定する口演の動画を所定フォルダに送付して口演を行なってください。質疑応答のみリアルタイムに行います。発表時間の 10 分前には、ご自身の PC の前で接続チェックをすませてください。
Zoom 発表の場合は、スライドファイルを縦横比 16 : 9 で作成すると大きく表示できます。
- Zoom の解像度は 720p (1280 × 720) です。
- 練習用の Zoom の URL および本番用の Zoom 懇親会の URL は、Zoom 発表希望のお申し出があった場合に、代表世話人からお送りします。

日 程 表

1日目 6月25日金

口 演 会 場		展示会場
17:00	17:00~17:45 イブニングセミナー 1(教育講演) 声門上器具 抜管における注意点 演者：金 史信 座長：中山 禎人 共催：日本メディカルネクスト(株)	17:00~18:20 企業展示
18:00	17:50~18:20 イブニングセミナー 2(教育講演) 末梢神経ブロックの今 演者：森本 康裕 座長：相澤 純	
19:00	18:45~20:45 Zoom ウェルカムセミナー パーソナリティ：中山 英人、讃岐 美智義	

2日目 6月26日土

口 演 会 場		展示会場
8:00	8:00~8:30 モーニングセミナー 1(教育講演) Oxygen Reserve Index (ORi)と Patient State Index (Psi)の臨床的有用性 演者：稲垣 喜三 座長：内田 整 共催：マシモジャパン(株)	8:00~10:30 企業展示
9:00	8:35~9:20 モーニングセミナー 2(教育講演) 低流量麻酔 — standing on the shoulders 演者：木山 秀哉 座長：高木 俊一 共催：GEヘルスケア・ジャパン(株)	
10:00	9:30~10:30 静脈麻酔ハンズオンライクセミナー レミマゾラムの使用法を考える 演者：森本 康裕、鎌田 ことえ、長尾 瞳	
10:30~15:30 リフレッシュタイム		
15:30	15:30~16:00 一般演題 座長：湖辺 誠	15:30~18:30 企業展示
16:00	16:05~16:55 サマーセミナーラウンド オーガナイザー：中山 英人	
17:00	17:00~18:30 バトルオンセミナー コロナ時代のビデオ喉頭鏡 先手：Airway Scope The ultimate gadget for Anesthesiologists 演者：鈴木 昭広 後手：さあ 気管挿管 その時あなたは？ 演者：新井 丈郎 オーガナイザー：讃岐 美智義 共催：日本光電工業(株)、コヴィディエンジャパン(株)	
18:00		
19:00	18:45~20:45 Zoom 情報交換会、表彰式 コーディネーター：西 啓亨、讃岐 美智義	

3日目 6月27日日

口 演 会 場		展示会場
8:00	8:00~8:45 モーニングセミナー 3(教育講演) 意識下挿管の12年 ~それは本当に必要だったのか~ 演者：車 武丸 座長：木山 秀哉 共催：ニプロ(株)	8:00~10:10 企業展示
9:00	8:50~9:20 モーニングセミナー 4(教育講演) カフ圧を測ってますか？— 持続的カフ圧測定の奨め— 演者：枝長 充隆 座長：垣花 学 共催：スミスメディカル・ジャパン(株)	
10:00	9:25~10:10 モーニングセミナー 5(教育講演) 設備環境を作る立場から考える、術中・術後の環境 演者：西尾 浩平、内田 聡 座長：西 啓亨 共催：(株)セントラルユニ	

プログラム

バトルオンセミナー 6月26日(土) 17:00～18:30

オーガナイザー：讃岐 美智義(呉医療センター)

共催：日本光電工業株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

コロナ時代のビデオ喉頭鏡

BS-1 AirwayScope —The Ultimate gadget for Anesthesiologists—

鈴木 昭広 自治医科大学附属病院 麻酔科 周術期管理担当

BS-2 さあ 気管挿管 その時あなたは

新井 丈郎 獨協医科大学 埼玉医療センター 麻酔科

静脈麻酔ハンズオンライクセミナー 6月26日(土) 9:30～10:30

レミマゾラムの使用法を考える

森本 康裕 宇部興産中央病院

鎌田 ことえ 東北大学 医学部 麻酔科

長尾 瞳 帝京大学 医学部 麻酔科

イブニングセミナー 1(教育講演) 6月25日(金) 17:00～17:45

座長：中山 禎人(札幌南三条病院)

共催：日本メディカルネクスト株式会社

声門上器具抜管時の注意点

金 史信 済生会兵庫県病院 麻酔科

イブニングセミナー 2(教育講演) 6月25日(金) 17:50～18:20

座長：相澤 純(岩手医科大学)

末梢神経ブロックの今

森本 康裕 宇部興産中央病院

モーニングセミナー 1(教育講演) 6月26日(土) 8:00~8:30

座長：内田 整(関西医科大学附属病院)

共催：マシモジャパン株式会社

Oxygen Reserve Index (ORi) と Patient State Index (Psi) の臨床的有用性

稲垣 喜三 国際医療福祉大学 成田病院 麻酔・集中治療科

モーニングセミナー 2(教育講演) 6月26日(土) 8:35~9:20

座長：高木 俊一(日本大学)

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

低流量麻酔 —standing on the shoulders

木山 秀哉 東京慈恵会医科大学 麻酔科

モーニングセミナー 3(教育講演) 6月27日(日) 8:00~8:45

座長：木山 秀哉(東京慈恵会医科大学)

共催：ニプロ株式会社

意識下挿管の12年 ~それは本当に必要だったのか~

車 武丸 済生会松阪総合病院 麻酔科

モーニングセミナー 4(教育講演) 6月27日(日) 8:50~9:20

座長：垣花 学(琉球大学)

共催：スミスメディカル・ジャパン株式会社

カフ圧を測ってますか? —持続的カフ圧測定 of 奨め—

枝長 充隆 札幌医科大学 医学部 麻酔科学講座

モーニングセミナー 5(教育講演) 6月27日(日) 9:25~10:10

座長：西 啓亨(沖縄県立中部病院)

共催：株式会社セントラルユニ

設備環境を作る立場から考える、術中・術後の環境

西尾 浩平 株式会社セントラルユニ

内田 聡 株式会社セントラルユニ

Zoom ウェルカムセミナー 6月25日(金) 18:45~20:45

パーソナリティ：中山 英人(埼玉医科大学)

讃岐 美智義(呉医療センター)

一般演題 6月26日(土) 15:30-16:00

座長：淵辺 誠(沖縄赤十字病院)

P-1 そんなわけで僕はアネレム使うのをやめました

森田 正人 安城更生病院

P-2 献腎移植は本当に減っているのか？

—当院における献腎移植術での脳死下臓器提供及び心停止下臓器提供件数の
推移の後方視検討

檀上 渉 市立札幌病院 麻酔科

P-3 超音波ハンズオンセミナーをオフライン・オンライン併用の ハイブリッド形式で実施した経験

中西 理 中津市立中津市民病院 麻酔科

P-4 脳梁離断後の患者の麻酔中の脳波について

萩平 哲 関西医科大学附属病院

サマーセミナーラウンド 6月26日(土) 16:05～16:55

オーガナイザー：中山 英人（埼玉医科大学）

- R-1 エドワースライフサイエンス株式会社
- R-2 フクダ電子株式会社
- R-3 コヴィディエンジャパン株式会社
- R-4 マシモジャパン株式会社
- R-5 大研医器株式会社
- R-6 株式会社フィリップス・ジャパン
- R-7 エール・メディカル・システムズ株式会社
- R-8 テルモ株式会社
- R-9 株式会社大塚製薬工場

フォトコンテスト 6月26日(土)

Zoom 情報交換会および表彰式 6月26日(土) 18:45～20:45

A series of horizontal dashed lines for writing.

抄 録

BS-1 AirwayScope — The Ultimate gadget for Anesthesiologists —

○鈴木 昭広

自治医科大学附属病院 麻酔科 周術期管理担当

2012年のバトルオンセミナーから9年が過ぎ、またこの土俵に戻ってくるようになるとは予想もしなかった。前は McGRATH MAC は発売直前、他に Airtraq と KingVision の4者で激しいバトル勃発？という雰囲気だったが、AWS 擁護派で登場した私は、そのメンツに戦う相手など存在しないとの考えから最初に白旗を上げた。理由は、当時は Macintosh 型骨董教の信者が世の中の大多数を占め、新興ビデオ喉頭鏡の勢力がわずかなシェアを奪い合うような「小競り合い」をしている場合ではなく、ともに手を取り「打倒、骨董教」に向かうべきだと考えたためである。

そして9年を経て、ビデオ喉頭鏡は着実に我々の臨床を変えた。今、本邦では概算するだけで、2万台以上のビデオ喉頭鏡の販売実績があり、日本の手術室1万室で割れば単純に手術室1室に少なくとも2台のビデオ喉頭鏡が普及している計算なのである。

さて、この9年間、私は骨董鏡勇退および骨董教信者の改心に向けて多くの時間を費やしてきた。AirwayScope や McGRATH MAC については数々の講演機会をいただいた。McGRATH MAC のための専用異物除去鉗子 Suzy の考案、KingVision のチャンネルに沿って操作できる異物除去鉗子 Queen の制作など、ビデオ喉頭鏡を有する各社にも大変お世話になった。それでも、今回は日本光電より最初にご指名を受けたので、AWS 擁護派として登壇させていただく。debate 相手を知り尽くした上での登壇になるため、私の発する言葉はライバル社をこき下ろすものではなく、御社の製品に足りないものは何か、を考える情報提供のための愛のムチとお考えいただきたい。

現在、日本を緊急事態の真っ只中に叩き込んでいる COVID-19 は自ら変異するだけでなく気道管理の在り方も変えた。麻酔導入はマスクや気管挿管を含めエアロゾル発生処置であり、世界中のガイドラインは RSI+VL 1st 戦略へと大きく舵を切った。RSI+VL 1st 戦略上もっともハイリスクな症例は、病的肥満患

者であろう。薬物の至適投与量がそもそも決めにくい。酸素化に反応しにくく、FRCが小さいため予備力が少なくせに、無呼吸に晒されればあっという間に低酸素に至る。迅速導入のタイミングが早ければ咳反射や嘔吐でエアロゾルが発生し、麻酔科医もスタッフが危険にさらされる。かといって筋弛緩が確実に効くのを待てば低酸素で患者が危険である。ここで、数あるビデオ喉頭鏡の中でもAWSが最強であると私は考えていた・・・のだが、正直私にとってはもはや挿管などどうでもいい。そもそも喉頭鏡なんだから、挿管はできて当たり前なのだ。私にとってAWSはもはや挿管のための器具ではない。泌尿器科医にとってのダビンチやヒノトリと同列に値する、麻酔科医にとっての究極の気道管理ガジェットだ。今回はそのあたりについて紹介しよう。さてさて、自宅からのWEB講演じゃバトルには物足りない。現地で両者相まみえることを祈るばかりだ。

A series of horizontal dashed lines for writing.

一般演題

P-1 そんなわけで僕はアネレム使うのをやめました

○森田 正人
安城更生病院

レミゾラム(アネレムTM)は、循環変動が少ない、血管痛が少ない、拮抗薬がある、など極めて優れた新規全身麻酔剤と謳われ発売された。私も2020年10月から大いに期待して使用を始めた。プロポフォールはもう使わなくなるのではないかとさえ感じていた。実際使用してみた感想は、覚醒が遅く、そのため多くの症例で拮抗薬が必要、覚醒の質もいいとは言えない、であった。導入にしても12mg/kg/hの持続投与は煩わしく感じる。循環変動は確かに少ないが、プロポフォールの覚醒の質を思うと大きな利点でもないだろう。チアミラールも十分循環変動は少ない(と私は思う)。デスフルランの極めて速い覚醒もやはり捨てがたい。当院は手術室に回復室がなく、患者さんを病棟に帰室させる上で本当に拮抗薬使用後の再鎮静がないか若干不安になった。拮抗なんてしなくてもすっきり覚めるデスフルランの方がいいと感じた。非挿管下の鎮静(全身麻酔前の硬膜外カテーテル留置など)でも使用してみた。全身麻酔の維持投与量の約半量(0.5mg/kg/h)で、若い人でも10分程度で入眠した。TAVI手術の鎮静でも使用してみた。高齢者だけあって、維持投与量の1/3程度でもやはり10分ほどで入眠した。急速投与を行わない持続投与でも入眠がこれだけ早いと、その後も効果部位濃度はどんどん上がって調節が必要なのではないかと感じた。非挿管の鎮静で使用するにしても、投与速度を自動調整してくれるプロポフォールのTCIの方がいいと思った。そうになると挿管下でも鎮静状態の指標に欠けるし、1mg/kg/hの維持量も信用性が乏しいと感じてしまう。結局、アネレムは悪い薬ではないが、私にとってはプロポフォールにもデスフルランにも勝っていない。勝っているかなと感じるのは、手術室抜管を行わない心臓手術、大豆や卵アレルギーの患者、プレシヨック患者の導入くらいではないかと現時点では考えている。

A series of 25 horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for writing or drawing.

第17回 麻酔科学サマーセミナー プログラム・抄録集

代表世話人：讃岐 美智義

事務局：札幌医科大学医学部麻酔科学講座
〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目291番地
TEL：011-611-2111（内線35680） FAX：011-631-9683
E-mail：summerseminar-office@sapmed.ac.jp

出版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>